2020年12月　No.313

会　報

56期　第2号

第56期　クラブスローガン

「この先の再生を目指して！思いやりの奉仕」

万全の感染対策のもと開催された12月理事会

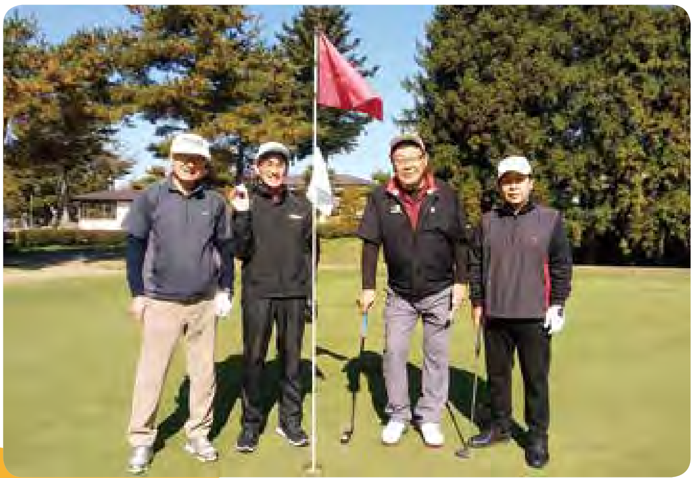
2020年～2021年
ライオンズスローガン（テーマ）

☆国際会長テーマ　　L.ジュンヨル・チョイ
『We Serve』

☆334複合地区スローガン
「セカンドセンチュリー組織と奉仕に魂を！」

☆334-E地区　地区スローガン
「We serve with you!」
―よりシンプルに、よりスリムに、
よりクリアに！―

NAGANO CHUO LIONS CLUB



L. 伊藤幹事 ホールインワン達成
（長野白樺LCチャリティーゴルフにて）

長野中央ライオンズクラブ

URL　http://nagano-chuo-lions.logos.jp

例会ニュース （各例会担当委員会からの投稿）

各委員会の担当例会の枠としまして、所属委員の一部メンバーより「近況報告」を掲載いたします。

9月第一例会　≪書面例会≫

9月10日（木）

会員・会員増強（GMT）・家族会員（FWT）委員会

L．宮下委員長

今年の２月にダイアモンドプリンセス号の乗客が新型コロナウイルスに感染したというニュースが報道されるようになった頃は、完全に他人事で、新型コロナウイルスによって社会・経済活動が、現在のような影響を受けるとは思ってもいませんでした。

私の生活に新型コロナウイルスの影響があったのは２月28日のことでした。同日、東京出張中の私に妻から電話があり、「近所の店からトイレットペーパーが消えているから、東京で買ってこい。」と命令が下されました。

しかしトイレットペーパーをぶら下げて新幹線に乗り込むことはダンディズムに反します。市内からトイレットペーパーが消えるなんてことはないだろうと呑気に構え、手ぶらで新幹線に乗り込みました。まさか、あんな状況になるとは気づきもせずに。

おかげさまで我が家が新型コロナウイルスの直接の影響を受けたのはトイレットペーパー問題くらいで、生活面においてはほとんど影響を受けていません。

仕事においても、緊急事態宣言発令中に裁判や調停の期日が全て取り消された影響で、緊急事態宣言後に期日が連日のように入ったり、破産・倒産事件が増えたりといった影響はありましたが、ありがたいことに生活に支障が出るようなありませんでした。

長野県内の新型コロナウイルスの感染状況はしばらく落ち着いていましたが、11月に入ってからは急激に拡大しています。皆様、お体には十分にお気をつけ下さい。

L．中城　秀樹

会員の皆様とは、書面例会となり、もう何ヶ月も話をしてません。従いまして、他の者に向かって考えても、ジョークも無いと言うことは、本当に淋しいことであり、本人の独り言みたいで、聞く人もいないのに、猫や犬の留守番と同じだと思う、今日この頃です。

私は、1974年5月の30才の時、周りの応援もあり会社の設立を致しました。まるで亀の様な歩みで、仕事一筋で過ごす忍耐はあったと、自分を褒めています。これって独り言ですか？

建設関係の仕事ですので周りは上も下も男だらけ、話もし、返答し、ジョークもあり、その繰り返し、まだFAXも有りません。

亀の良い所は、遅いので周りの者たちの気色が良く見えるのです。当時一番遅れてる業種だと思っていましたが、酒を飲み話しをし、又、飲む。飲めなければ口を聞いてもらえません。だから飲みニケーションは、仕事の内でした。本音を聞いたり、本音を出したり、他の皆様に聞いて頂けることが、本当の仕事と思う所です。

周りには只の呑み助のように言われますが、体制に関係無ければ「はい、そうです」と返答してる今日この頃です。

L．渋谷　一男

「コロナ禍での会員募集」

新型コロナウィルス感染拡大に令和二年も師走を迎えました。経営に携わる者にとって現状の対応と経営の安定化に、日々お過ごしの事と思います。いつの時代においても世の中は常に変化するといいますが、コロナ禍での時代変化はデジタル化によるAI、人工知能を使っての問題処理、在宅勤務の普及の昨今です。

このような時代にボランティアを中心とした奉仕団体ライオンズクラブへの入会を薦める事など二の次、三の次と思われがちですが、大変な今こそ自分を信じピンチの中にチャンスありと自分を試す絶好の機会と思って挑戦して欲しいと念じております。

因みにライオンズクラブ国際協会の永遠のテーマは「会員増強」であります。一人の入会者を達成する情熱はこれからの人生に喜びを持たせる事に成るでしょう。近年、女性会員も入会され、大いに活躍されております。

他人のために何かすると言う人生の意義が少しずつ分かってきた感じがします。「奉仕なくして進歩なし」在籍40年を迎え改めて会員増強で楽しく希望溢れる長野中央ライオンズクラブの為に会員募集お願いします。　ー　一読に感謝　ー

9月第二例会　≪書面例会≫

9月24日（木）

計画・財務委員会

L．中島委員長

　第56期長野中央ライオンズクラブ計画・財務委員長の中島です。
　未だ、コロナウィルスとの戦いは、収束の見通しがつきません。それに伴い、LCの活動も抑えざる得ない状況が続いております。大変、辛い時期ですが、今、出来ることをきっちり行い、やがて来るアフターコロナの世界に備えたいと思います。そんな折ではございますが、最近の私は、英語の勉強に力を入れております。最低でも、外国人の方と英語でコミュニケーションがとれるようになりたいのですが、ヒヤリングが苦手で、外国人の方が何を仰っているのか、まるで聞き取れません。それでも、あきらめず、毎日、英単語を暗記して、ラジオ英会話を聞いたりして勉強しております。コロナが収束した後には、また、長野にもたくさんの外国の方がいらっしゃるでしょう。その時に、ナイスなコミュニケーションが取れるよう、今日も、仕事しながら、隠れて、英語の勉強をしております。そんな近況です。
　Have a nice day!　Thank you.

10月第一例会　≪書面例会≫

10月8日（木）

市民奉仕・環境保全委員会

L．西野委員長

　会員の皆様、コロナ渦の中いかがお過ごしでしょうか。入会して間もない頃は、例会のたびに会員名簿片手にお名前とお顔を覚えていたものですが、それがちょうど２年前でした。コロナ渦で書面例会が通例になり、皆様とお行き会いできない近頃です。
　私の職業は、空調（エアコン）取付工事です。家庭用からビル、工場の新設、既存建物の更新などいろいろな物件のプラン、施工をしております。中でもエアコン設置後、寒さや、暑さから解放されたときのお客様の笑顔はこの仕事の大切さを実感する場面でもあります。
　私の趣味は、10年ほど前は日本海にボート浮かべて釣り三昧でしたが、相棒がいなくなると自然消滅し、ゴルフに夢中となりました。そのゴルフも今はお付き合い程度です
　誰もが初めて経験する見えない敵「新型コロナ」。いずれ人間が勝利するはずですが、今はその近い未来に備えて考え行動していこうと思います。今年の冬は偏西風の影響で激寒の予報であります。メンバーの皆様におかれましては、体調管理に十分ご留意され、ライオンズ活動再開時には、元気な笑顔にお目にかかれることを楽しみにしております。

L.伊藤幹事快挙達成!!――大コンペでホールインワン＆準優勝

L．竹内　伊吉

　11月５日、長野国際カントリークラブにて開催された長野白樺ライオンズクラブのチャリティーゴルフには、当クラブから東澤ライオン、西野ライオン、伊藤ライオン、私竹内の４名で参加しました。当初は３名の参加予定でしたが「白樺さんのコンペに３名はまずい！」とＬ．伊藤幹事が急遽参加することになりました。
　当クラブから参加の４名はキャディさん付きで、城山コースからスタートしました。プレーが進み午前中最後の９番ショートホール（137ヤード）、伊藤ライオンの打った球は高いボールでピンに向かってまっすぐ飛んで行きました。「これはニアピン賞を狙える！」とボールの行方を追っていると、ピンの手前約1.5mに落下し、数回バウンドしたあと、何と直接入ってしまいました。私も長年ゴルフをやってきて、何度かホールインワンを見ておりますが、あんなに綺麗なカップインを見たのは初めてでした。

長野白樺LC　L. 赤羽会長より

　今回の伊藤ライオンの偉業を振り返ってみますと、まずクラブ幹事の責任感から急遽コンペに参加したこと、キャディさんが付いていたこと（後でわかったことですが、この大きなコンペでキャディさんを付けた組は私たちともう一組のみだったとのこと）、伊藤ライオンが無心･無欲で素直な良いボールを打ったことなど、様々な条件がうまく揃って達成された見事なホールインワンでした。ホールインワンは、アマチュアゴルファーの場合12000回に１回と言う確率だそうです。137ヤード手前から108ミリのカップに入れるのですから奇跡に近いと思います。本当におめでとうございます。また、当日は60組232名参加の大コンペでしたが、新ペリの隠しホールもうまくはまり、伊藤ライオンは見事準優勝にも輝きました。
　なお、11月28日には、私と西野ライオンが幹事となり、お祝いと御礼のコンペを長野国際カントリークラブにて開催し、長野白樺ライオンズクラブからL.赤羽会長はじめ６名、当クラブからL.若林ZCはじめ６名の12名（３組）のご参加をいただきました。

10月第二例会　≪書面例会≫

10月22日（木）

YEC・少年少女指導・LCIF委員会

　今年度、YCE・少年少女指導・LCIF委員長を仰せつかりましたL.傳田清一です。なにせ当クラブに入会してまだ日が浅く、事業の内容もよく把握していない中ですが、L.和田会長、L.伊藤幹事、L.鹿住第二副会長等との連携のもと事業を進めたいと思います。
　10月第二例会は当委員会が担当となっていますので、今年度一緒に委員になられました皆様の自己紹介と近況報告等を会員の皆様にご紹介させていただきます。

L．傳田委員長

　仕事内容は、社会保険労務士、産業カウンセラー、ハラスメント防止コンサルタント、医療労務コンサルタントの資格を最大限に生かして、企業様の労務管理・労働保険事務組合の業務、各種講演会の講師等を通して、「あなたの繁栄へのお手伝いこそ我事務所の仕事」をモットーに活動しています。
　趣味は、ゴルフ（一昨年の10月に20年ぶりに再開）・硬式テニス、農業です。
　近況報告ですが、コロナ禍のなか、企業様の雇用調整助成金を始めとする労務相談が多く寄せられ、リモートワークへの関心も高まっていることから各種規程類の整備への対応も増えてきました。生活面では飲み会が減り、家庭内での家族との食事がメインとなり妻には苦労を掛けています。土日は仕事からかけ離れたスポーツと農業に励んでいます。特に自然のなかでの農業は今の私の活力源になっています。土を耕し、肥料をまき、種から芽がでる、あたりは木々が芽吹く新緑のころが一番好きです。また、外孫がたまにやってきて家中にぎやかな今を楽しんでいます。

L．坪根　正晃

　私の名前は、坪根正晃と申します。ちょっと珍しい苗字だと言われます。この苗字は、福岡県北九州市や大分県佐伯市に多く、多いといっても全国で、3,000名程です。私は、飯山市に住んでおりますが、坪根の姓は80名ほどおります。雪が多いことで知られている飯山市ですが、今年の冬は暖冬の影響もあり、雪が少なく助かりました。
　新型コロナウイルス感染症の影響により、３密避けると言うことで、様々なイベント・会合・懇親会等が中止となっており、コミュニケーションがとれず、結構皆様方はストレスが溜まっていると思われます。ｇｏｔｏキャンペーン（gotoイート·gotoトラベル等）が始まりました。皆さん、感染症対策をしながら、国内旅行に行ったり、外食をしたりして、日本の経済を回していきましょう。

L．草間　実

　いつも大変お世話になっております。私は現在飯山郵便局に勤務しております。
　飯山市を含む周辺を奥信濃と呼ぶそうですが、周りの木々が色付き始め、すすきの穂が美しい季節になっております。自然豊かな信州ですが、こちらはより自然が身近に感じられます。コロナ禍の中でありますが、毎日、お客様との出合いを大切に、明るく元気に過ごしてまいります。
　今後ともよろしくお願いいたします。

L．小林　博

　仕事の内容は、各種贈答品小売卸売·北投石織り込み加工品小売·不動産の仲介取引·菊芋栽培·加工品の製造販売等を、東北信を中心に取り組んでおります。小売りは、新型コロナ禍の影響を受けて苦戦しておりますので、菊芋しぼり汁の製造・販売を重点的に始めました。糖尿病予防や腸内環境を整える効果がある菊芋エキスを活用し商品化、健康志向の高い層に売り込んで販路の拡大を目指したいと思います。
　近況報告ですが、地元地域では平成２８年から開始した、あさひかがやき事業副実行委員長として菊芋焼酎の生産販売と、朝陽市場・軽トラ市収穫祭等のイベントで、地域発展に活動しております。さらに区長経験者の後職として、市道小牧・朝陽線期成同盟会相談役・区の総会議長等に関係しています。
　趣味は、読書（新聞等）・生きがいを創る会（70名）。

L．鈴木　洋一

早いもので長野中央ライオンズクラブに入会し1年が経ちます。この間、台風第19号災害からの復旧・復興、新型コロナウイルス感染症対策等、様々な社会活動に影響を与え、これまで以上に生命と財産を守り抜くことが求められる時代となった、と強く感じております。そうした中で、私は市議会議員、また、ライオンとして社会に最大限貢献できるよう研鑽を積み、緊褌一番、取り組んで参る所存です。今後とも、よろしくお願いします。

L．田中　博明

ありがたいことに弊社は毎日業務をさせて頂く事ができ、大変な時期に普段通りの生活ができることに感謝をしなければいけないと感じています。10月に入り、自粛ムードもコロナ対策を万全に行ったうえで、経済活動も動き始め、長い間お会いできていない方ともお会いできる状況となってきました。「お久しぶり、ご無沙汰しております」そんな会話があいさつ代わりの様な感じがしています。

ライオンズ活動が停滞している中、皆様と会話し活動をする楽しさがない中、活動開始となった時の不安感でいっぱいです。解消するため少しずつでも皆様とお会いできる機会を作って会話していくことが今は大事かと考えております。

L．原田　浩道

会員皆様お元気でしょうか？コロナ禍の中、それぞれのお立場でご心労絶えない事とお察しいたします。

当クラブの例会活動が中断され早半年以上も経過しました。今期前半も書面例会が主活動となり担当例会にあたり近状報告させていただきます。私の業種は、景気の影響が遅れて降りかかり長引く傾向にあるとされている中で、今のところせわしく動いております。ここ20年余りのライオンズ活動で　ここまで例会活動が停滞した事がなく生活のリズムが狂ってきておることは確かです。しかしながら今期和田会長のスローガンの通り、コロナ禍が終焉した時に以前のような再会・活動が出来る様　個人レベルになりますが密に気を配り、情報交換・親睦、献血等への協力は率先して行っております。メンバー各位におかれましても健康にくれぐれもご注意頂き、再び活動が出来る日にブランクを感じさせない健康・笑顔でお会いできるのを楽しみにしております。

L．和田会長

56期の運営方針、上期を自粛で良かったのか毎日悩んでいます。目覚めも悪く嫌な夢ばかり見ます。

つい最近、「クラブ方針を変えてあいさつ運動くらいしろ」とリジョンから強く要請されました。理事会・例会で承認を頂いているので出来ないとお答えしました。クラブ方針よりリジョンにそこまで権限があるのか疑問を感じました。また、あいさつ運動も、コロナ禍のなか知らないおじさん達に声をかけられるのは嫌だといわれる保護者もいらっしゃいました。ライオンズクラブの奉仕活動にあたり、奉仕する側の満足でなく、される側の気持ちを本当に理解・尊重しなければいけないと改めて感じました。

最後に、コロナ禍における活動自粛期間のなか、各委員長様にはいろいろ考え、行動し、どうすれば感染拡大を防ぎながら活動できるのか、努力していただいた事に感謝いたします。

L．鹿住第二副会長

会員の皆様、お元気でしょうか？　コロナ禍で仕事の仕方など考える今日この頃です。

昨年23年ぶりに始めたゴルフも、今年は３回程行きました。上手ではないですが、良く歩くので、健康にはとても良いかなと思っております。

先日は、友人が経営する志賀高原のホテルへ紅葉を見ながら、ランチを食べに行ってきました。少しでも協力できればとの思いです。

これからも健康に気を付けながら、ライオンズ活動が再開し皆様にお会いできることを心待ちにしております。

11月第一例会　≪書面例会≫

11月12日(木)

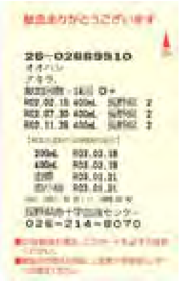
視聴覚障がい者福祉・四献推進委員会

L．田部委員長

　今年度、視聴覚障害者福祉・四献推進委員長を仰せつかりましたL.田部孝治です。
　クラブに入会して慣れないことが多く至らない点もあるとかと思いますが、L.和田会長をはじめ皆様方のご指導ご協力を頂き、微力ながら頑張っていきたいと思っております。また、お忙しい中、献血ルームに足を運んで頂き、ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。(引き続き献血へのご協力をお願い申し上げます。)
　週末は娘の所属する少年野球チームに携わっており、毎週子どもたちの一生懸命に取り組む姿から元気や勇気をもらっております。無邪気に頑張っている子どもたちの姿を見ながら考えます。社会全体が目まぐるしく変化する中、大好きな野球に携われる環境があることに感謝をし、野球を通して子どもたちに“どんなときでも前を向いて生きる強さ”を伝えていきたいと改めて強く感じております。
　未だ先を見通しづらい状況ではありますが、この状況が一日でも早く終息へ向かいますことと、皆様のご健康をお祈り申し上げます。またお目にかかれる日を楽しみにしております。

L．大橋　晃

　仕事面においては、コロナの影響はほとんど感じないほど、細々忙しくしております。
　趣味のゴルフですが、9月からコンペ等の誘いもあり11月までは昨年に比べ回数は増えました。回数の割に上達はしてないのが残念です。そんな中、当クラブの方とお会いする時もあり少しでも会話をすることができ良かったと思っております。
　最近の出来事ですが、11月26日にO型の血液が不足しているとの事で長野献血ルームで献血をしてまいりました。今年3回目でした。これらかも、コロナに感染しないように努めて、自粛し過ぎずに生活していきたいと思います。また、皆様とお会いできる日を楽しみにしております。



L．小林　学

　長野中央ライオンズクラブの皆様こんにちは、視聴覚障害者福祉・四件推進委員のL.小林学です。この度の地球規模の「新型コロナウイルス感染拡大症」の影響により人命、そして経済におきまして世界は今迄になく最悪の危機に直面していると言っても過言ではありません。私共の流通、そして小売業界に関しましても人員整理や連鎖倒産などに追い込まれる企業が多発しており、明るい話題がないのが現状です。
　ライオンズクラブの活動に関して、以前例会において誰かと話したり、何かを論じ合ったり、アクティビティを強化する方法を考えたりと言った一つ一つが懐かしく感じる今日この頃ではありますが、近い将来皆様と例会で再会しアクティビティに全員が参加できるその日まで準備をして参ります。
　世代を超えいつも電話で相談に乗ってくれるライオン、いつも笑顔で接してくださるライオン、それらは私にとって常に情熱を感じるエネルギーです。この場をお借りして御礼申し上げます。

公認ガイディングライオン講習会レポート

幹事　L.伊藤　博

メトロポリタン長野

10月21日(水)10:30～16:30

　ライオンズクラブ国際協会334-E地区が主催する「公認ガイディングライオン講習会」に、田部ライオンとともに参加してまいりました。講師の名古屋太閤LC所属加藤史典ライオン(地区ガバナー・334複合地区GLTコーディネーターなどの要職を歴任)からは、多くのお話をお聞きしましたが、特に印象に残った内容を以下にご紹介します。

サーバントリーダーシップ
(奉仕するリーダーシップ)とは
リーダーのあるべき姿は、従来の上からの「命令型」リーダーシップから、「リーダーシップを執りつつも仲間として協働する」リーダーシップへと変化している。

サーバントリーダーシップは、
「メンバーを支えるためにリーダーは存在する（支援型リーダーシップ）」という発想から、リーダーはメンバーの自主性を尊重して、メンバーの成功や成長に奉仕する活動を実践。結果としてメンバーとの間に信頼関係が育まれ、コミュニケーションが円滑になる。
他者を理解し、正しいことを「見抜く力」や「実行に移す力」があり、メンバーからは「この人になら、ついていきたい！」を思われるような人こそ、「サーバントリーダー」である。

〔「公認ガイディングライオン講習会テキスト」より一部抜粋〕

11月第二例会　≪書面例会≫

11月26日(木)

指導力育成(GLT)・会則付則・友好親善・接待・大会・会員厚生委員会

L．東澤委員長

親愛なるライオンの皆様､お変わりなくお過ごしの事と思います｡さて秋になり複数のクラブで感染対策を講じてのチャリティーゴルフ大会が開催され、当クラブからも最強のメンバーを送ることが出来ました。友好親善委員長としてご協力頂いた方々に改めて感謝申し上げます。

そんな中で私も２クラブの大会に出場させて頂きました。そこで目覚めてしまったんです。長野中央LCのメンバーと一緒に回るゴルフの楽しいこと楽しいこと。今まで仕事がらみのゴルフが多かったので好きと言うほどでは無かったのですが今後は機会があったらぜひお誘い頂きたいと思います。また白樺LC様の大会では同伴プレイヤーのホールインワンを直に拝見することが出来て興奮いたしました。

病禍終息後にはまた皆様と奉仕に遊びにご一緒出来ますことを心待ちにしております。

L．有賀　良和

長野県 初のスペシャルティクラブ「長野Ｊ＆Ｐ国際交流支部」をご紹介します。

「長野Ｊ＆Ｐ国際交流支部」は2020年1月23日に、ライオンズクラブ国際協会334-Ｅ地区 ２Ｒ１Ｚ長野千曲ライオンズクラブを親クラブとして、支部が結成されました。

基本方針としては

①日本とフィリピンの文化・教育の交流を今後拡大して行きます。
②通訳を通しての世界各国のライオンズクラブとの国際交流を目指します。

支部会長スローガンは、｢国際目線を通じて 奉仕活動を｣、奥津グレース ベルムデス支部会長の趣意として、「人と人とをつなぎ、こころとこころをつなぐ」国際交流を通じ、積極的に活動を行い、社会貢献できる様、仲間たちと共に取りくみを目標としています。

結成にいたるまでの経緯ですが、2019年度まで44回に渡り、フィリピンで実施されていた日本・フィリピン合同医療奉仕活動で、現地の患者さんに対し日本人医師通訳として数年、奥津グレース支部会長を含め約10名体制で、この奉仕活動に参加してきました。このような海外との交渉時には、やはり「言葉の壁」「生活習慣」や「国々の思考」等の難題が発生しがちでありますが、これらの課題を新クラブの奉仕事業に移行できたらとも考えました。334-Ｅ地区とフィリピンの301-Ｄ2地区との関係、または日本とフィリピンの関係、または日本と海外の方々との関係の良き架け橋・・橋渡しになれたらと考えております。

現在、日本国内でも外国人の受け入れ問題やらインバウンド問題等の話が出てきております。ライオンズクラブも今後は、国境を越えての『友愛』と『絆』の結び付きが、必要とされる時代になって来ると考え、このスペシャルティクラブの結成にいたりました。

L．勝田　貴子

皆様とお会いできなくなってもう９か月、いかがお過ごしでしょうか？誰もが予想できない状況になって、｢気兼ねなく人と交流できる」ことが、どれほど幸せなことだったのか実感しています。

またプライベートでは､コロナ渦でスポーツジムが閉鎖になり､毎日毎日､外を走っていました｡春の桜を眺めながら、梅雨時期は少しくらい雨でも、そして例年にない暑い夏も、自分への挑戦と思って走りました。日が短くなりスポーツジムに戻りましたが、先日は、自宅から長野駅まで走ってみました。普段、車でしか通らない道を走るのは、新たな発見があり面白いものです。

焼け対策として、顔面をしっかり覆いサングラスをかけて走っています。街中に怪しげなランナーを見かけたら、それは私かもしれません。

L．返町第三副会長

素敵な花束を創る時、想いを伝える芸術的なアレンジを創作する時、フラワーデザイナーとして守らなければならないメカニズム構成があります。”美しい花束”と感じるビジュアル的な創作には目に映らない機構上の焦点（MFP）が必要です。何本もの花が必ず一カ所に集まり、メカニカルフォーカルポイントを構成することで、安定した壊れない作品となります。丁度、扇子の要のように一カ所からスパイラルに花が舞います。

一本一本が、それぞれの色と香りと表情を持つ花をライオンズ会員に重ねてみると、要（MFP）に向けて自らを方向付けし、輝き続けることによって要に届く大きな光となり、We Serve に繋がっていくのかなと想うこの頃です。

コロナ禍の中、皆さまと一日も早く、安心してお目にかかりたい気持ちで一杯です!!!

あらためて 知っておきたい **ライオンズクラブ入門講座**

地区・R（リジョン）・Z（ゾーン）

われわれ長野中央ライオンズクラブは、「ライオンズクラブ国際協会＜334-E地区＞の2R3Z」に所属するクラブです。

★＜334-E地区＞とは、日本の８つの複合地区のうちの334複合地区内の334-Eという準地区の意味であり、長野県を示しています。

★2Rとは334-E内を４つのＲ（リジョン）に分けた２番目のリジョンであり、それぞれのリジョンは以下のとおりです。

- 1Z … 南信地区
- 2Z … 北信地区
- 3Z … 中信地区
- 4Z … 東信地区

★さらに、各リジョン内はゾーンに分けられており、2R3Zとは、2R内の３番目のＺ（ゾーン）を示しています。2R（北信地区）の各ゾーンとそれぞれの所属クラブは、以下のとおりです。（2020～2021年度より、2Zの４クラブが1Zへ統合）

〔1Z〕（８クラブ）
長野LC、長野松代LC、長野千曲LC、長野グリーンシティLC、須坂LC、中野LC、長野山之内ゆけむりLC、小布施LC

〔3Z〕（６クラブ）
長野篠ノ井LC、長野みすずLC、長野りんどうLC、信州新町LC、長野白樺LC、長野中央LC

国土監理株式会社様が長野市に寄附

昨年（2019年）から台風19号災害、新型コロナウィルス感染拡大と災難が続く長野市などへ、安藤邦雄ライオンが会長を務める国土監理株式会社様は、2020年７月、以下のとおり寄付されました。

- 長野市介護保険課　宛 … 令和元年台風19号　義援金として　100万円
- 長野市庶務課課　宛 … 新型コロナウィルス対策支援金として　100万円
- 日本赤十字社 長野県支部　宛 … 寄付金として　10万円

ドネーション

9月10日　第一例会（書面例会）

L.小林　学　3,000円
１日も早い再会を祈念いたします。
お誕生日お祝い、ありがたく頂戴いたします。

L.和田　正彦　5,000円
お誕生日お祝い、ありがとうございます。

合計　8,000円

9月24日　第二例会（書面例会）

L.渡辺　昌祺　3,000円
お誕生日プレゼント、ありがとうございます。

合計　3,000円

10月22日　第二例会（書面例会）

L.寺田　ひとみ　3,000円
瞳を大切に！

合計　3,000円

11月12日　第一例会（書面例会）

L.和田　正彦　5,000円
会員の皆様には、いろいろご理解いただき、感謝いたします。
ありがとうございます。

L.伊藤　博　5,000円
11月理事会、ご出席の皆様、お疲れ様でした。
ありがとうございました。

合計　10,000円

11月26日　第二例会（書面例会）

L.伊藤　博　10,000円
長野白樺LC様のチャリティーゴルフにて、まったく想定外のホールインワンをやってしまいました。お祝いのゴルフを開催していただき、ありがとうございました。

合計　10,000円

新型コロナウィルス感染「第３波」の影響

９月中旬には収まったと思われたコロナ感染でしたが、11月中旬からは「第３波」とも言われる感染の再拡大が始まってしまいました。12月第二例会（年初の計画では「クリスマス例会」）は、上半期の活動自粛からの活動再開となる待ちに待った例会であり、例会担当の「YCE・少年少女指導・LCIF委員会」の皆様により、万全な感染対策を実施して、新入会員の入会式やお食事会など楽しい企画を準備いただいておりましたが、残念ながらコロナ感染拡大が止まらず、苦渋の判断により12月第二例会は書面例会に変更を決定いたしました。

皆様との再会の機会を奪ったコロナを本当に恨めしく思います。

編集後記

相変わらず新型コロナの影響で活動制限を受けており、クラブの方針として、すべての例会を書面開催とするなど、難しい状況が続いております。この会報2号を作成している頃、長野県下のコロナ感染者数が9百人を超え、日本全国では17万人を超えたという統計が発表されているのを目にしました。そのような中、明るい話題としてイギリスではワクチン接種が始まったというニュースが世界を飛び交っております。このワクチンにどれ程の効果があるかは、未知数であり、今後に注目が集まっていますが、日常を取り戻すきっかけになれば良いなと願う今日この頃です。

そんな中、予定より発行が遅れてしまいましたが、多くの会員の皆さまにご協力をいただき、この会報２号が発行できましたこと、この場を借りて感謝を申し上げます。

編集委員長　L.　小山 卓延

〔会報第313号〕
2020年12月28日
長野中央ライオンズクラブ
PR・情報・記録保存・会報・IT委員会
L.　小山 卓延
長野市妻科426-1
長野県建築士会館6階
☎ 026（235）3988
http://nagano-chuo-lions.logos.jp